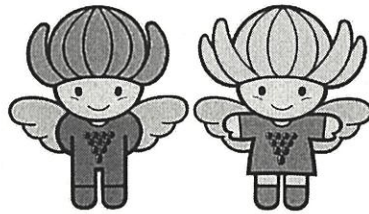


平成25年度

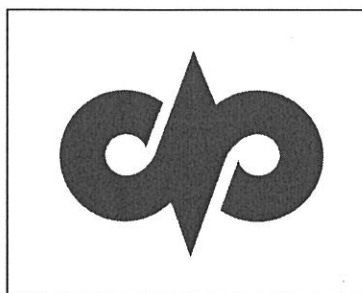
# 議会要覧



菊とぶどうといで湯の里・南陽

# Nanyo

南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

## 南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。

1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくります。

1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくります。

1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくります。

1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

(昭和51年5月1日制定)

# 目 次

地 勢・沿 革	1
I 市 の 概 要	3
II 議 会	
1. 議員の構成	4
2. 議員名簿	5
3. 議会の構成	6
4. 議会の運営	8
5. 印刷物	8
6. 特別職報酬	9
7. 旅費・調査費・その他	9
8. 歴代議長	10
9. 歴代副議長	10
10. 歴代事務局長	11
11. 議会事務局	11
III 議会活動状況	
1. 議会開催状況	12
2. 議案提出状況	13
3. 議案・議決状況	14
4. 請願処理状況	14
5. 一般質問者数	14
6. 傍聴者数	14
7. 一般質問	15
8. 議員発議状況	17
9. 請願審査結果	18
10. 各常任委員会等行政視察状況	18
11. 行政視察来市状況	19
IV 行 財 政	
1. 南陽市行政機構図	20
2. 歴代市長	22
3. 歴代助役・副市長	22
4. 歴代収入役	22
5. 平成25年度議会費予算	23
6. 平成25年度一般会計予算	24
7. 平成25年度一般会計・特別会計・企業会計予算	26
8. 平成25年度一般会計歳出予算（性質別予算）	27

## 地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、菰生田出土の石包丁（石製の穂つきみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつけられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつけられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。

これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

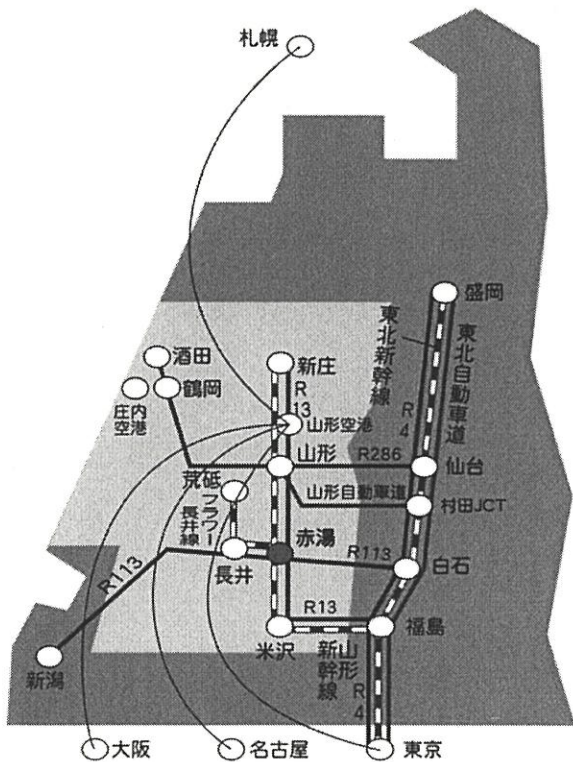
明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

●アクセスマップ●



**熊野大社** 南陽市宮内地区にある熊野大社は、日本三熊野に数えられています。毎年7月下旬には1200年近くも続いている例大祭が開催されます。24日の「宵祭り」には「チゴタゴ」(稚児舞・舞楽)が舞殿で奏される他、祭りの期間中、箱ばよい、獅子ばよい、梵天ばよい、御輿下り等々、様々な行事が行われます。

東京 Tokyo	東北自動車道 276km Tohoku Highway	福島飯坂IC	R13	南陽市 Nanyo
川口JCT (Kawaguchi)	4時間	Hukushima Iizaka IC	1時間	
新潟 Niigata	R113 130.5km			南陽市 Nanyo
	2時間40分			
仙台 Sendai	東北自動車道	山形蔵王IC	R13 40km	南陽市 Nanyo
	仙台宮城IC 40分	Yamagata Zao	50分	
	Sendai Miyagi IC			
	33km	白石IC	七ヶ宿	R113 58km
	25分	Shiroishi IC	(Shichigashuku)	1時間20分

東京 Tokyo	山形新幹線	南陽市 Nanyo (赤湯駅) Akayu Station
	2時間13分	

札幌 Chitose Airport (1round trip a day)	JAS 1時間5分	
東京(羽田) Haneda Airport (1round trip a day)	JAS 55分	山形空港 R13 53km Yamagata Airport
名古屋 Nagoya Airport (1round trip a day)	J-AIR 1時間5分	南陽市 Nanyo
		1時間10分
大阪(伊丹) Osaka Airport (3round trip a day)	J-AIR 1時間20分	

# I 市の概要

1. 市制施行 昭和42年4月1日
2. 人口 33,519人 (男 16,032人・女 17,487人)  
世帯数 11,125世帯  
(平成25年4月1日現在)
3. 面積 160.70Km<sup>2</sup>

土地利用状況 (地目別面積) (単位: Km<sup>2</sup>)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
20.07	14.40	8.48	0.19	83.25	0.45	3.74	4.12	26.00	160.70

平成24年1月1日現在

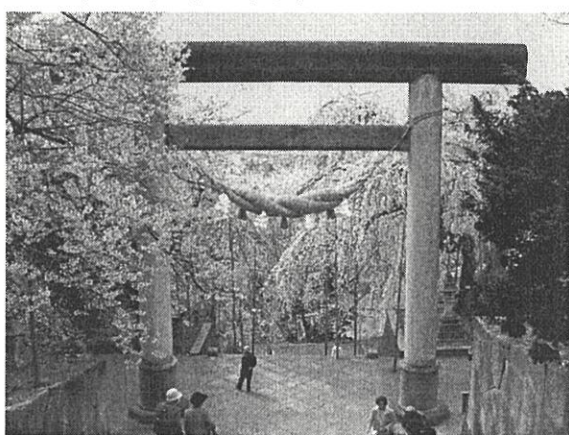
## 4. 産業別就業者数

年次 産業	平成7年		平成12年		平成17年		平成22年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	19,423	100%	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%
第1次	2,909	15.0	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3
第2次	7,362	37.9	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9
第3次	9,148	47.1	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8
分類不能	4	0	1	0	66	0.4	164	1.0

(国勢調査より)

## 5. 都市形態 平地農村都市

## 6. 市の木 (さくら)



日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

## 市の花 (きく)



伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

◎ 赤湯温泉桜まつり

◎ 菊まつり

## Ⅱ 議 会

### 1. 議員の構成

#### (1) 議員数

条例定数 17人  
 現員数 17人 (平成24年の一般選挙より)

#### (2) 任期

現議員 平成24年4月1日～平成28年3月31日  
 正副議長 議員申し合わせにより2年(再任妨げない)  
 常任委員会 委員会条例第3条により2年  
 議会運営委員会 常任委員の任期に準用

#### (3) 党派別議員

(平成25年4月1日現在)

党派別	人員	会派別	人員
公明党	1	敬陽会	5
日本共産党	1	保守・公明クラブ	3
無所属	15	倫政会	3
		真風会	2
		会派に所属していない議員	4
計	17	計	17

※ 正副議長は会派を離脱する。

#### (4) 年齢別議員数

(平成25年4月1日現在)

年齢(歳)	～40	41～45	46～49	50～55	56～59	60～65	66～69	70～	計
人員	0	1	0	1	3	7	3	2	17

・最低年齢44歳 ・最高年齢73歳 ・平均年齢61.5歳

#### (5) 当選回数別議員数

(平成25年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	計
人員	4	6	3	1	0	0	3	17

2. 議員名簿

議 長 遠 藤 榮 吉      副議長 田 中 貞 一

議 席 順

(平成 25 年 4 月 1 現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	白 岩 孝 夫	S44.01.29	44	南陽市赤湯947	43-2154	無所属	1
2	高 橋 一 郎	S31.01.07	57	南陽市柵塚587-10	43-2559	無所属	1
3	舩 山 利 美	S29.02.22	59	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	1
4	山 口 正 雄	S23.11.02	64	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	1
5	白 鳥 雅 巳	S30.02.17	58	南陽市三間通609-1	40-3750	公明党	2
6	片 平 志 朗	S27.07.31	60	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	2
7	吉 田 美 枝	S27.07.14	60	南陽市宮内349-43	47-3990	無所属	2
8	梅 川 信 治	S24.07.29	63	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	2
9	川 合 猛	S22.01.25	66	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	2
10	高 橋 弘	S21.10.17	66	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	2
11	板 垣 致江子	S27.04.03	60	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	3
12	高 橋 篤	S27.01.16	61	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	3
13	田 中 貞 一	S26.01.26	62	南陽市鍋田885-2	43-5466	無所属	3
14	遠 藤 榮 吉	S33.08.25	54	南陽市宮内386	47-2861	無所属	4
15	佐 藤 明	S20.09.25	67	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	7
16	伊 藤 俊 美	S16.02.10	72	南陽市金山5566-4	59-5225	無所属	7
17	殿 岡 和 郎	S14.10.02	73	南陽市荻830	41-2440	無所属	7



### 3. 議会の構成

#### (1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所管事項
総務	5	5	総務課、企画財政課、税務課、危機管理課、文化会館整備課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	6	福祉課、保健課、市民課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	商工観光ブランド課、農林課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

#### (2) 委員会名簿

(平成25年4月1日現在)

総務常任委員会(5)		文教厚生常任委員会(6)	
委員長	吉田美枝	委員長	高橋弘
副委員長	川合猛	副委員長	板垣致江子
委員	白岩孝夫	委員	山口正雄
委員	遠藤榮吉	委員	片平志朗
委員	伊藤俊美	委員	高橋篤
		委員	殿岡和郎

産業建設常任委員会(6)			
委員長	白鳥雅巳	副委員長	梅川信治
委員	高橋一郎	委員	船山利美
委員	田中貞一	委員	佐藤明

議会運営委員会(5)		議会報編集委員会(6)	
委員長	高橋 篤	委員長	片平 志朗
副委員長	高橋 弘	副委員長	山口 正雄
委員	梅川 信治	委員	白岩 孝夫
委員	川合 猛	委員	高橋 一郎
委員	板垣 致江子	委員	船山 利美
		委員	吉田 美枝

● 置賜広域行政事務組合議会議員

◎遠藤 榮吉 ◎片平 志朗 ◎高橋 弘

● 置賜広域病院組合議会議員

◎遠藤 榮吉 ◎高橋 篤 ◎殿岡 和郎

● 監査委員 ◎梅川 信治

● 農業委員 ◎船山 利美

● 会派会長 ◎敬陽会 高橋 弘 ◎保守・公明クラブ 高橋 篤  
◎倫政会 梅川 信治 ◎真風会 板垣 致江子

(3) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
予算特別委員会		議長を除く全議員 16人	一般会計、特別会計、企業会計とも予算案の審査を行う。
決算特別委員会		議長と議会選出の 監査委員を除く全 議員15人	一般会計、特別会計、企業会計とも9月定例会で決算案の審査を行う。

(4) 議員全員協議会

市政及び議会全般に係る事項に関し協議又は調整を行う。

(5) 会派会長会

各会派間の意見の調整、連絡又は諸協議を行う。

#### 4. 議会の運営

##### (1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 5人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

##### (2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計60分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

##### (3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

##### (4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

##### (5) 請願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

##### (6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

#### 5. 印刷物

##### (1) 会議録

- ・業者に委託 ・ A4判 横2段組 ・ 85部作成 ・ 予算960千円

##### (2) 議会報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算789千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6. 特別職報酬及び給料

(単位：円)

職 名	元年4.1改正	2.4.1改正	4.4.1改正	6.6.1改正	9.4.1改正	18.9.21改正
議 長	340,000	360,000	400,000	425,000	435,000	
副 議 長	305,000	322,000	355,000	375,000	385,000	
議 員	285,000	300,000	330,000	350,000	360,000	
市 長	700,000	770,000	850,000	900,000	920,000	(460,000)
副市長 (H19.4.1~)	535,000	580,000	640,000	680,000	695,000	(347,500)
収入役	460,000	500,000	540,000	580,000	595,000	H18.10.1~ 廃止
教育長 (給料)	440,000	470,000	510,000	540,000	550,000	18.12.21改正 (385,000)

※市長・副市長の( )は減額時の報酬額。H18.9.1~H22.7.29まで50%を減額。  
教育長の( )は減額時の給料額。H18.12.1~H22.7.29まで30%を減額。

区 分	期 末 手 当		
	6 月	1 2 月	計
支給割合	$\frac{137.5}{100}$	$\frac{147.5}{100}$	$\frac{285}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

※22.11.29改正

7. 旅費・調査費・その他

☆ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

☆ 補助金

- ・ 政務活動費 1人月額10,000円を年度当初にまとめて会派に交付

☆ 費用弁償

区 分	日 当 (1日)	宿泊料 (1夜)	車 賃 (1km)
議 長・市 長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議 員	2,600円		

- ☆ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,430千円

### 8. 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長島総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	在職中

### 9. 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	在職中

10. 歴代事務局長

代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3.31	
2	阿部内蔵之助	47. 4. 1	52. 3.31	
3	清水辰雄	52. 4. 1	54. 3.31	
4	斎藤武	54. 4. 1	61. 3.31	
5	竹田光雄	61. 4. 1	62. 5.31	
6	志藤和光	62. 6. 1	H. 1. 3.31	
7	笹木明夫	H. 1. 4. 1	4. 3.31	
8	桑原弘	4. 3.31	6. 3.31	
9	平宮雄	6. 4. 1	8. 3.31	
10	清水勝美	8. 4. 1	10. 3.31	
11	長岡昭広	10. 4. 1	15. 3.31	
12	鈴木勝	15. 4. 1	17. 3.31	
13	樋口一志	17. 4. 1	18. 3.31	
14	佐藤正昌	18. 4. 1	20. 3.31	
15	須藤公一	20. 4. 1	22. 3.31	
16	斉藤彰助	22. 4. 1	24. 3.31	
17	中條晴雄	24. 4. 1	25. 3.31	
18	大沼豊広	25. 4. 1	在職中	

11. 議会事務局

(1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】



● 職員数

(平成25年4月1日現在)

	市長部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	198	4	62	4	3	3	19	293

※監査3人の内、2人は、選挙管理委員会事務局と併任職。

(2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

● 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m <sup>2</sup>
執行部	30席	議長公室	71.5 m <sup>2</sup>
速記者	2席	議員控室(1室)	113.0 m <sup>2</sup>
一般傍聴	41席	議員全員協議会室	109.5 m <sup>2</sup>
記者	5席	委員会室(2室)	74.0 m <sup>2</sup>
事務室	39.8 m <sup>2</sup>	図書室	39.0 m <sup>2</sup>
議場	217.5 m <sup>2</sup>	モニタ一室	12.5 m <sup>2</sup>
		傍聴席	61.5 m <sup>2</sup>

### Ⅲ 議会活動状況(平成24年分)

#### 1. 議会開催状況

区 分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決 議 態 様						本会議時間数	
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他		
定例会	3月	2月24日 ～3月9日	15	3	38	1	39	38			1			6:15
	6月	6月 4日 ～21日	18	4	19	1	20	11	7				2	11:26
	9月	9月 4日 ～21日	18	4	24	1	25	13	1	10			1	7:07
	12月	12月 7日 ～21日	15	4	13	4	17	14	2		1			6:19
	小 計		66	15	94	7	101	76	10	10	2		3	31:07
臨時会	1回	4月4日	1	1	2	5	7	1	1				5	1:18
	2回	4月20日	1	1	7	1	8	4			2		2	1:02
	小 計		2	2	9	6	15	5	1		2		7	2:20
合 計		68	17	103	13	116	81	11	10	4		10	33:27	

2. 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	13	16					1			9	39
	6月	1	7		1				7		4	20
	9月	3	6	10	1				1		4	25
	12月	4	5		2			1	2		3	17
	小計	21	34	10	4			2	10		20	101
臨 時 会	1回	1							1		5	7
	2回	3						2			3	8
	小計	4						2	1		8	15
合 計		25	34	10	4			4	11		28	116



### 3. 議案・議決状況

#### (1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条例(1号)	23						23
	予算(2号)	34						35
	決算(3号)	10						10
	4号から14号までの議案							
専決処分案件		4						4
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		32						32
合計		103						103

#### (2) 議員提出付議事件数

区分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了 撤回 その他	合計
条例	2					2
規則	1					1
意見書	4					4
決議						
その他	6					6
合計	13					13

### 4. 請願処理状況

採択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受案件数
4	1				5

### 5. 一般質問者数

3月定例会 (1日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (2日)	12月定例会 (2日)	合計 (7日)
5人	10人	6人	5人	26人

### 6. 傍聴者数

(報道関係者除く)

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	臨時会	委員会	合計
26人	49人	26人	17人	0人	4人	122人

7. 一般質問

3月定例会

質問者	質問事項
松木新一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成24年度の施政方針と予算について</li> <li>2. 東日本大震災に伴う福島第1原発事故は国内のエネルギー政策を一変させた。原発の安全性に対する信用が失墜した。風力や太陽光など再生可能エネルギーの開発、普及について</li> <li>3. 教育日本一を目指す取り組みについて</li> </ol>
佐藤明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国民健康保険全般について</li> <li>2. 子育て支援について</li> </ol>
板垣致江子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市政全般 平成24年度 施政方針の施策について</li> </ol>
片平志朗	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 少子・高齢社会に対応する除雪対策について</li> <li>2. 空家対策について</li> </ol>
吉田美枝	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 少子・高齢化社会の人口減少対策</li> <li>2. 成人式のあり方について</li> </ol>

6月定例会

質問者	質問事項
船山利美	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「教育のまちづくり」・社会教育全般について</li> </ol>
白岩孝夫	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本市財政の見通しについて</li> <li>2. 子育て支援都市としての市内公園の整備方針について</li> </ol>
高橋弘	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市政全般について</li> </ol>
川合猛	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 十分一山景観保全について</li> <li>2. 白竜湖景観保全について</li> <li>3. 市の教育について</li> </ol>
山口正雄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 産業のまちづくりについて</li> </ol>
吉田美枝	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者福祉計画について</li> <li>2. 教育日本一を目指す取り組みについて</li> </ol>

6月定例会

質 問 者	質 問 事 項
片 平 志 朗	1. 生活保護の適正化について 2. 学校林の有効活用と条例の改正について
白 鳥 雅 巳	1. 通学路の安全確保について 2. 空き家対策について 3. 南陽市の人口減少に歯止めをする施策について
高 橋 一 郎	1. 東日本大震災後の第5次南陽市総合計画の施策について 2. 総合文化施設（新文化会館）建設について 3. 赤湯温泉の新源泉試掘と温泉の多目的な活用について
佐 藤 明	1. 就学援助制度について 2. ハイジアパーク運営と今後のあり方について

9月定例会

質 問 者	質 問 事 項
高 橋 一 郎	1. クロスする大動脈道路完成後の南陽市のグランドデザインについて 2. スポーツ施設の充実による交流と誘客の施策について 3. 市職員の労働安全衛生対策について
白 岩 孝 夫	1. 本市のブランド推進におけるICTを利用した情報発信について
片 平 志 朗	1. 学童保育の拡充について 2. 増加していく認知症に対する施策について
佐 藤 明	1. 法「改正」後の介護保険について
山 口 正 雄	1. 市税及び国民健康保険税について
板 垣 致江子	1. 教育について 2. 産業のまちづくりについて

12月定例会

質問者	質問事項
船山利美	1. 南陽市の人口減少対策を考える提言とその関連について 2. 中国南陽市との友好都市関係について
高橋一郎	1. 風水害対策について 2. 地域を活性化する実践的なまちづくりについて 3. ボランティアの町づくりについて
吉田美枝	1. 子どもの教育環境の更なる充実を求めて 2. 子育て支援の更なる充実を求めて
白岩孝夫	1. 本市の少子化対策と不妊治療助成について
佐藤明	1. 来年度の予算編成について 2. 市の雇用状況の実態と対策について

8. 議員発議状況及び審査結果

区分	発議番号	件名	審査結果
3月定例会	第1号	南陽市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第2回臨時会	第2号	新文化会館建設検討特別委員会の設置について	原案可決
6月定例会	第3号	脱原発社会に向けたエネルギー政策の転換を求める意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第4号	脳脊髄液減少症の医療に関する意見書の提出について	原案可決
12月定例会	第5号	南陽市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	第6号	南陽市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
	第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決
	第8号	少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度の改善を求める意見書の提出について	原案可決

## 9. 請願審査結果

番 号 (付託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第1号 (総務)	脱原発社会に向けたエネルギー政策の転換を求める請願について	さようなら原発 県民アクション 呼びかけ代表人 高橋 義夫	24. 6.21	採 択
第2号 (文教厚生)	公的年金の給付を2.5%引き下げることは行わないこと」について意見書提出を求める請願	全日本年金者組合山 形県南陽支部 支部長 橋本 陽子	24. 6.21	不採択
第3号 (総務)	地方財政の充実・強化を求める請願について	日本労働組合総連合 会置賜地域協議会(連 合置賜) 議長 菊地 清	24. 9.21 24.12.21	継続審査 採 択
第4号 (文教厚生)	脳脊髄液減少症の医療についての請願	脳脊髄液減少症友の 会 代表 荒川 ミキ子	24. 9.21	採 択
第5号 (文教厚生)	少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度の改善を求める意見書の提出について	山形県教職員組合置 賜地区支部 支部長 小松 正義	24. 12.21	採 択

## 10. 各常任委員会等行政視察状況

委 員 会 名	視 察 地	視 察 事 項
産業建設常任委員会 7月9日～11日	香川県さぬき市	1 企業誘致に向けた取組について
	岡山県真庭市	1 バイオマス産業創出事業について
総務常任委員会 7月11日～13日	北海道稚内市	1 省エネルギー推進事業について
	北海道富良野市	1 中心市街地活性化基本計画について

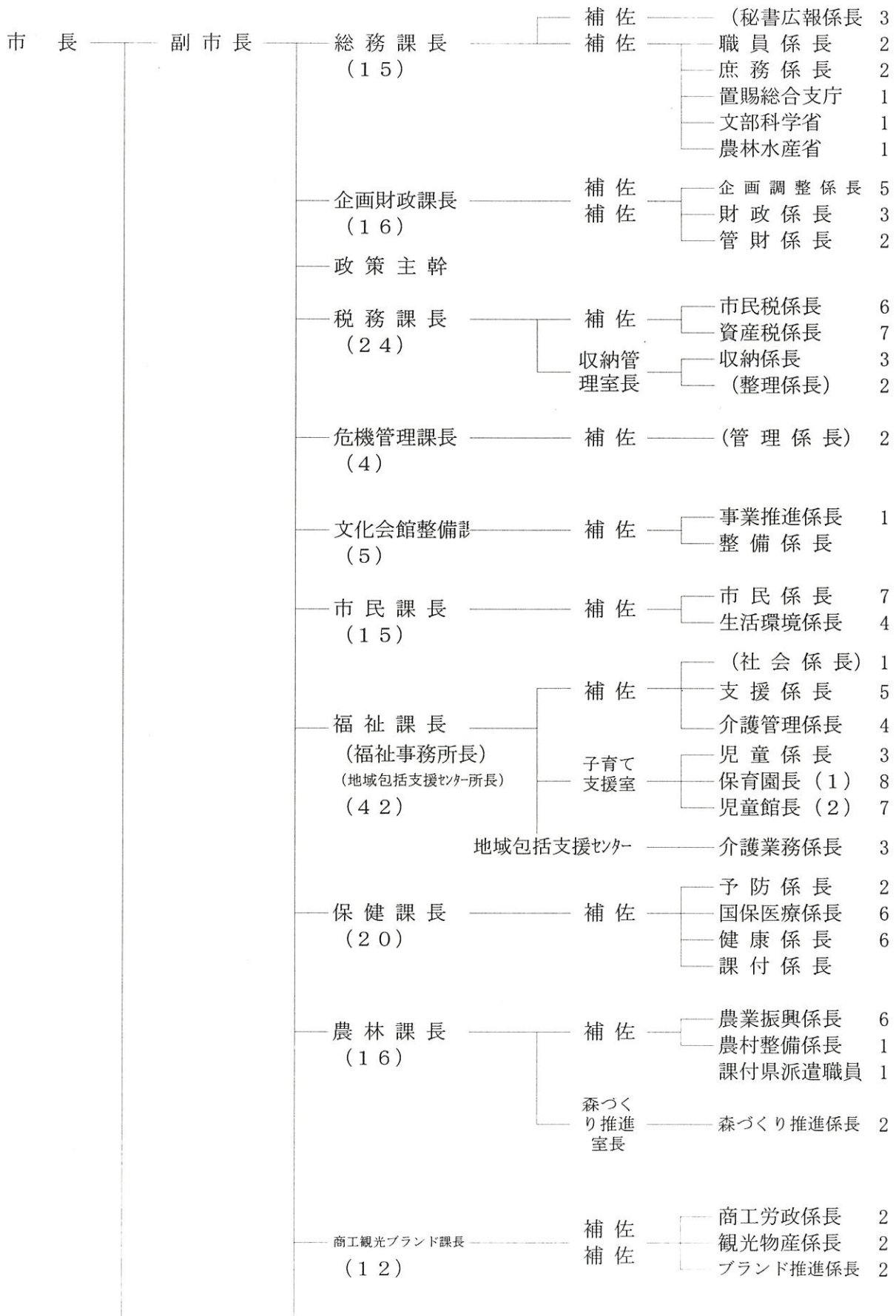
文教厚生常任委員会 7月17日～19日	長崎県島原市	1 地域児童見守りシステム事業について
	長崎県雲仙市	1 地域ふれ愛・ささえ愛推進モデル事業について 2 高齢者福祉事業について
新文化会館建設検討 特別委員会 8月22日～24日	秋田県秋田市	1 公立大学法人 国際教養大学 「多目的ホール」
	秋田県由利本荘市	2 文化交流館「カダレー」
議会報編集委員会 11月5日～6日	岩手県花巻市	1 議会だよりの編集、発行、全般について
議会運営委員会 11月18日～20日	兵庫県加東市	1 議会運営全般について 2 議会活性化への取り組みについて 3 加東市議会基本条例（H22.11.1 施行）と 具体的な取り組みについて
	京都府木津川市	1 議会運営全般について 2 議会活性化への取り組みについて 3 木津川市議会基本条例と具体的な取り組み について

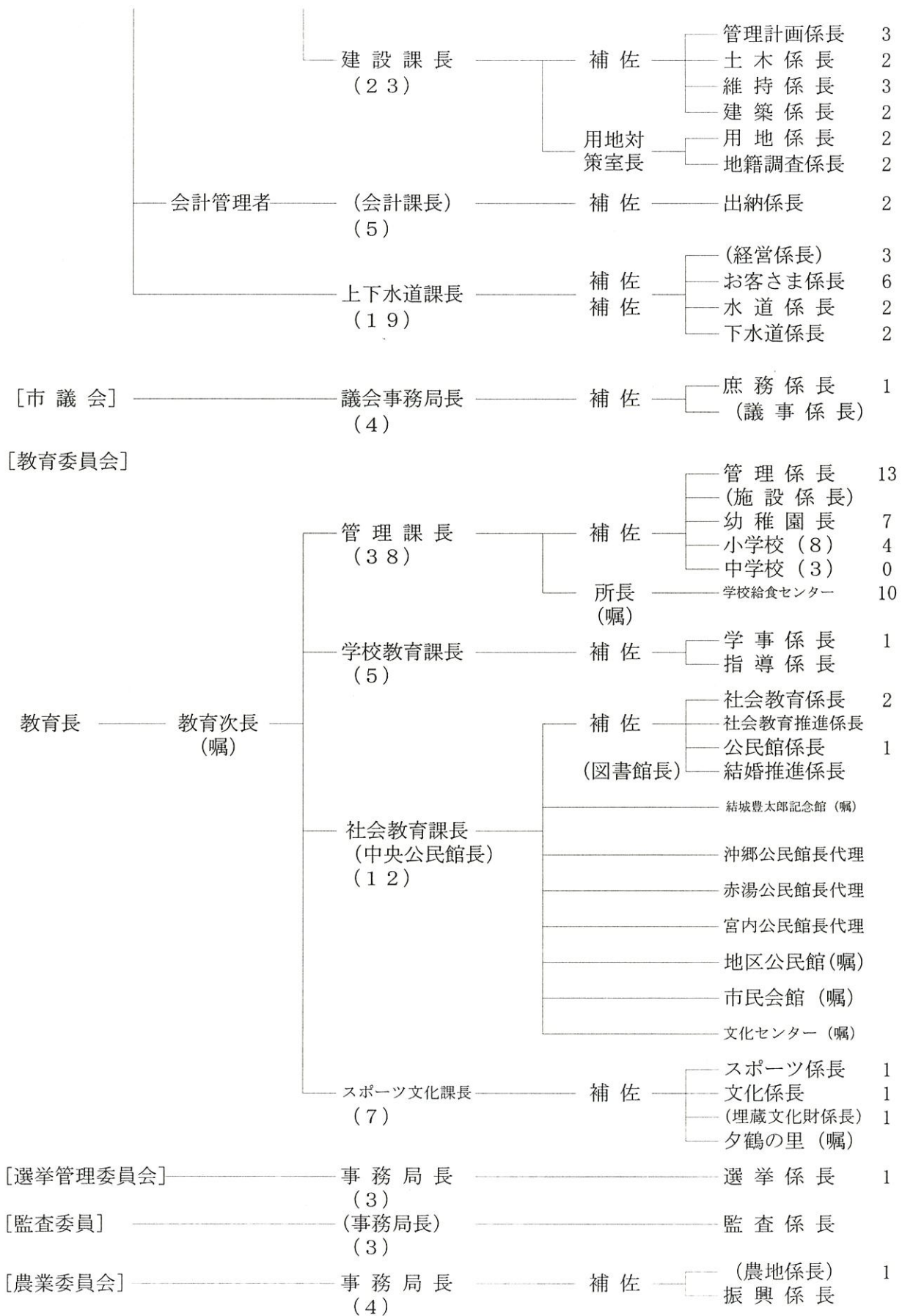
### 1 1. 行政視察来市状況

月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随員)
5月17日	福岡県筑後市	1 南陽市青年教育推進事業について	7(1)
7月5日	東京都立川市	1 南陽市青年教育推進事業について	6(0)
8月9日	岩手県八幡平市	1 学校教育について	11(1)
10月11日	千葉県富里市	1 南陽市子育て応援定住交付金事業について 2 南陽市持家住宅建設助成金事業について	13(2)
10月17日	茨城県常総市	1 南陽市青年教育推進事業について	5(1)
11月13日	島根県益田市	1 南陽市持家住宅建設助成金事業について 2 南陽市子育て応援定住交付金事業について	7(1)

# 南陽市組織機構図

平成25年4月1日





※職名 ( ) 書きについては、兼務職。右端の数値については役職以外の職員数。



## 2. 歴代市長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
職務 執行者	佐藤 義一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠藤 東平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須藤 直一郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新山 昌孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大竹 俊博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒井 幸昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩田 秀雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	在職中	

## 3. 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	三浦 玄一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴木 繁次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村山 純一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高山 和夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大場 忠夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安達 正司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	在職中	

## 4. 歴代収入役

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	近野 伊重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新山 清一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿岡 広司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹田 光雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後藤 武夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋藤 誠一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

5. 平成25年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	平成25年度		平成24年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	74,640	40.4	74,640	40.0	0	0
2 給 料	17,077	9.3	17,917	9.6	△ 840	△ 4.7
3 職員手当	31,838	17.2	32,205	17.3	△ 367	△ 1.1
4 共 済 費	47,774	25.8	48,197	25.8	△ 423	△ 0.9
8 報 償 費	89	0.0	81	0.0	8	9.9
9 旅 費	5,769	3.1	5,679	3.0	90	1.6
10 交 際 費	800	0.4	800	0.4	0	0.0
11 需 要 費	1,323	0.7	1,807	1.0	△ 484	△ 26.8
12 役 務 費	258	0.2	261	0.2	△ 3	△ 1.1
13 委 託 料	960	0.5	960	0.5	0	0.0
14 使用料及び賃借料	1,140	0.6	1,004	0.6	136	13.5
18 備品購入費	232	0.1	19	0.0	213	1121.1
19 負担金補助 及び交付金	3,033	1.7	2,992	1.6	41	1.4
27 公 課 費						
合 計	184,933	100.0	186,562	100.0	△ 1,629	△ 0.9

6. 平成25年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	平成25年度		平成24年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,350,047	27.7	3,356,787	27.7	△ 6,740	△ 0.2
2 地方譲与税	140,000	1.1	140,000	1.1	0	0.0
3 利子割交付金	7,500	0.1	7,500	0.1	0	0.0
4 配当割交付金	3,000	0.0	4,200	0.0	△1,200	△ 28.6
5 株式等譲渡所得割交付金	800	0.0	800	0.0	0	0.0
6 地方消費税交付金	270,000	2.2	300,000	2.5	△30,000	△ 10.0
7 自動車取得税交付金	31,000	0.2	31,000	0.2	0	0.0
8 地方特例交付金	14,000	0.1	19,000	0.2	△ 5,000	△ 26.3
9 地方交付税	4,347,000	36.0	4,534,000	37.4	△187,000	△ 4.1
10 交通安全対策特別交付金	6,500	0.0	6,500	0.0	0	0.0
11 分担金及び負担金	237,287	2.0	220,207	1.8	17,080	7.8
12 使用料及び手数料	100,233	0.8	95,118	0.8	5,115	5.4
13 国庫支出金	1,298,789	10.7	1,219,217	10.1	79,572	6.5
14 県支出金	1,016,193	8.4	1,013,862	8.4	2,331	0.2
15 財産収入	19,866	0.2	20,116	0.2	△ 250	△ 1.2
16 寄附金	9,003	0.1	9,003	0.1	0	0.0
17 繰入金	21,638	0.2	26,963	0.2	△ 5,325	△ 19.7
18 繰越金	200,000	1.7	100,000	0.8	100,000	100.0
19 諸収入	184,444	1.5	194,727	1.6	△ 10,283	△ 5.3
20 市債	842,700	7.0	821,000	6.8	21,700	2.6
合 計	12,100,000	100.0	12,120,000	100.0	△ 20,000	△ 0.2

## 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	184,933	1.5	186,562	1.5	△ 1,629	△ 0.9
2 総 務 費	1,331,839	11.0	1,308,089	10.8	23,740	1.8
3 民 生 費	4,028,345	33.3	3,966,563	32.7	61,782	1.6
4 衛 生 費	841,260	7.0	859,649	7.1	△ 18,389	△ 2.1
5 労 働 費	56,307	0.5	56,618	0.5	△ 311	△ 0.5
6 農林水産業費	381,007	3.1	380,311	3.1	696	0.2
7 商 工 費	348,726	2.9	396,451	3.3	△ 47,725	△ 12.0
8 土 木 費	1,483,186	12.2	1,431,320	11.8	51,866	3.6
9 消 防 費	508,508	4.2	472,309	3.9	36,199	7.7
10 教 育 費	1,172,851	9.7	1,219,707	10.1	△ 46,856	△ 3.8
11 災害復旧費	35,400	0.3	35,400	0.3	0	0.0
12 公 債 費	1,707,630	14.1	1,777,016	14.7	△ 69,386	△ 3.9
13 諸 支 出 金	8	0.0	5	0.0	3	60.0
14 予 備 費	20,000	0.2	30,000	0.2	△ 10,000	△ 33.3
合 計	12,100,000	100.0	12,120,000	100.0	△ 20,000	△ 0.2

7. 平成25年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一 般 会 計		12,100,000	12,120,000	△ 20,000	△ 0.2
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	3,629,064	3,710,737	△ 81,673	△ 2.2
	財産区特別会計	131,607	83,838	47,769	57.0
	小滝簡易水道事業特別会計	40,450	39,295	1,155	2.9
	育英事業特別会計	7,284	7,884	△ 600	△ 7.6
	介護保険特別会計	2,888,394	2,749,624	138,770	5.0
	出産祝事業特別会計		5,000	△ 5,000	
	後期高齢者医療特別会計	318,094	327,645	△ 9,551	△ 2.9
	小 計	7,014,893	6,924,023	90,870	1.3
合 計		19,114,893	19,044,023	70,870	0.4

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	比較増減	
					予算額	増減率(%)
水道事業	収益的収支	収入	846,915	845,792	1,123	0.1
		支出	806,984	808,446	△ 1,462	△ 0.2
	資本的収支	収入	55,317	74,517	△ 19,200	△ 25.8
		支出	267,375	380,089	△ 112,714	△ 29.7
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額、建設改良積立金で補填						
下水道事業	収益的収支	収入	883,276	910,064	△ 26,788	△ 2.9
		支出	877,228	899,299	△ 22,071	△ 2.5
	資本的収支	収入	592,451	720,908	△ 128,457	△ 17.8
		支出	971,272	1,101,157	△ 129,885	△ 11.8
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額で補填						

8. 平成25年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	平成25年度当初		平成24年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,315,271	19.1	2,300,540	19.0	14,731
物件費	1,266,099	10.5	1,251,369	10.3	14,730
維持補修費	218,677	1.8	210,519	1.7	8,158
扶助費	2,415,286	19.9	2,324,003	19.2	91,283
補助費等	2,236,027	18.5	2,245,542	18.5	△ 9,515
普通建設事業費	568,171	4.7	592,882	4.9	△ 24,711
災害復旧事業費	35,400	0.3	35,400	0.3	0
公債費	1,707,614	14.1	1,777,016	14.7	△ 69,402
積立金	13,401	0.1	43,181	0.4	△ 29,780
投資及び出資金					0
貸付金	118,000	1.0	125,000	1.0	△ 7,000
繰出金	1,186,054	9.8	1,184,548	9.8	1,506
予備費	20,000	0.2	30,000	0.2	△ 10,000
合 計	12,100,000	100.00	12,120,000	100.0	△ 20,000
特定財源	3,040,461	25.1	3,040,461	25.1	0
一般財源	9,059,539	74.9	9,079,539	74.9	△ 20,000

